

十人十色

子どもたちの今

卒業後

卒業を迎える生徒に「3年後の私はこんな私」というテーマで作文を書いてもらうことが、よくあります。この春に高校を卒業するDさんにも先日、「これまでに学んだことや自分の強みを生かして、どんな自分になりたいか?」を考えてもらいました。

Dさんは、自宅で得意なイラストを描いて持つてくれたので、そこに込めた思いを聞かせて

少しづつでも家事をやっていきたい」という発言があり、きっかけを聞くと、お母さんが腰を痛めた時、助けてあげたいと思つたことなどを話してくれました。

これまでの自分は「どうせ失敗するから」と消極的な行動しかできなかつたけれど、これからは「少しでも自信を持つて、積極的にチャレンジしていきたい」と、イラストを手に発表してくれました。

2年前に初めて会った時は、うつむいてばかりで、自分の思いを言葉にすることもできなかつたDさん。人前で堂々と自分の思いを表現する姿に、支援してきただらもうれしくなりました。

3月、彼女は通信制高校を卒業し、社会へ出て行きます。実社会では、様々な人間関係や役割、責任が生じてきます。これから先、悩むこともあるかもしれませんのが、3年間で単位を全て取得し、休まずに出席し、先生方の前で発表できたのも全て自分自身です。その自分に自信を持つて歩いていくってほしいと願っています。

自分のことを自分でほめ、頑張ることができる。それが大人への第一歩になるのではないでしょう。



Dさんが3年後の自分を描いたイラスト